

大腿骨骨接合術を受けられる方へ

患者ID

(

)様

入院診療計画書

主治医(

)

担当看護師(

)

	入院時 (/)	手術前日 (/)	手術当日 (/)		手術後1日目 (/)
			術前	術後	
検査					
				採血、レントゲン撮影があります	採血があります
注射			()時頃より点滴を始めます	点滴は翌朝まで続きます 	1日2回抗生物質の点滴があります
				状態に応じて輸血を行います	
内服	○痛み止めが処方されます 薬剤師よりお薬の話しがあります ○いつも通りに飲んで下さい ○()は飲まないで下さい		○()のみ飲んで下さい ○飲まないで下さい		○いつも通りに飲んで下さい ○()は飲まないで下さい
処置		爪切りを行います		お部屋に戻ったら、モニター類をつけます	回診で創部を診察します 感染予防のため1週間はガーゼ交換しません 朝の回診後に、モニター類を外します
食事		手術前日の21時30分以降は 絶食となります	6時までは水分(水・お茶)の摂取ができます。その後、絶飲絶食です *うがいはできます		朝から食事が出来ます
活動 及び リハビリ	日常生活はベッド上で行うことになります 2時間毎に体の向きを変え床ずれを予防します リハビリが始まります			翌朝までベッド上安静です 頭部を30度挙上することは出来ますが腰椎麻酔の場合は6~8時間は頭部の安静が必要です	車椅子に乗ることが出来ます 手術をした足は体重をかけることが ○できます ○できません
排泄	ベッド上の排泄となります			尿の管が入っています	尿の管を抜きトイレに行けます トイレへ行きたい時はブザーでお知らせください
清潔	体を拭きます 手術前日までに洗髪、手・足浴をします		体を拭きます		創部がよくなるまで入浴は出来ませんので 毎日体を拭きます
説明	午前中に回診があります 手術についての説明を行います (/)()時より 手術に必要な物品は バスタオル 2~3枚 タオル 2~3枚 ○()です		()時頃手術室へいきます ご家族の方は手術室横の控え室でお待ちください 医師からの説明があります 術後の生活に関して ソーシャルワーカーと面談を行います。	状態によっては観察室へ行くことがあります *管類はとても大切なチューブです 触らないようにして下さい 抜去予防のためにつなぎ服を着用して 頂くことがあります 状態に応じて痛み止めを使用します	事故防止のため一人で立ち上がったり 移動したりしないで下さい

説明をお聞きになられた方()

○は看護師がチェック

済生会二日市病院 2017.6作成 2022.1改訂

大腿骨骨接合術を受けられた方

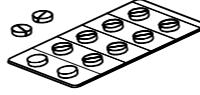
患者ID

主治医(

()様

退院診療計画書

) 担当看護師()

	2日目 (/)	3日目 (/)	4~6日 (/)	7日目 (/)	8日目 (/)	9日目 (/)	14日目 (/)		退院
検査				 採血、レントゲン撮影 があります					(月 日)退院です <input type="checkbox"/> 再来はありません <input type="checkbox"/> ()にて加療となります <input type="checkbox"/> 次回再来は(月 日)です
注射									午前10時頃までにおいでください 再来時検査は()です リハビリは <input type="checkbox"/> ()からあります <input type="checkbox"/> ありません
内服	痛み止めが処方されています 薬で分からない事があれば 薬剤師より説明を行います 	痛み止めは痛みの状態に応じて対応します							退院おめでとうございます
処置				ガーゼを外し傷をみます 					
食事	ベッドの端に腰掛けて食べたり、ラウンジで食べることもできます 食事の制限はありません								下記のような症状があらわれたら、 すぐに受診してください ・ふくらはぎや足の痛み や、腫れ ・傷口が異常に赤くなっ たり、熱をもったり、膿 や血などが出ている ・呼吸困難や胸の痛み がある場合 ・38度以上発熱している ・手術した場所が痛んで 歩けない
活動 及び リハビリ	車椅子に乗ることができます <input type="radio"/> 手術をした足は体重をかけることができません <input type="radio"/> 手術をした足に体重をかけることができます <input type="radio"/> リハビリがはじまります			○手術をした足は体重をかけることが できません ○()体重をかけることができます 状態に応じて歩行訓練が始まります		()体重をかける ことができます			
排泄	 車椅子乗車が可能となれば トイレでの排泄となります			  					
清潔	 洗髪します 手と足を洗います 体を拭きます			ガーゼ交換が中止になったらシャワー浴ができます 看護師がお手伝いします					
説明	痛みが強い時は坐薬、注射を使用します		退院後の生活を考え準備を始めましょう *ご自宅の段差やトイレ、お風呂場はいかがですか？ 手すりや浴室には椅子を置く 布団からベッドに変える 食事は座卓からテーブル・イスに変える トイレを和式から洋式に変える			*ご自宅での生活が困難と思われる時は ソーシャルワーカーにご相談ください			

説明をお聞きになられた方()

○は看護師がチェック

済生会二日市病院 2017.6作成 2022.1改訂